

エムブリオマシナードゲーム『玉座と辺境』

マップコンテスト結果発表

2019年のGW期間中、Twitter及び当webにて、マップコンテストを行ないましたのでこの結果を発表いたします。

これは今秋発売予定となります『エムブリオマシナードゲーム』続編・『玉座と辺境』に収録いたしますマップ2種、「玉座／御前試合」及び「辺境／密林戦線」の案を募集したものです。

<募集要項> http://www.cosaic.co.jp/games/pdf/emb_mapcon_reg.pdf

今春にTwitterにて行ないましたβテストでは数多くの方のご協力をいただき、貴重なご意見、ご感想をいただきました。これに引き続きマップコンテストでも多数のご応募をいただきまして、誠にありがとうございます。

以下にマップコンテストの受賞者の発表及びその作品を掲載いたします。

これらの作品は、デザイナー陣が全ての作品に目を通し、各テーマをイメージできるものであるか、製品版のマップに採用可能なものであるか等を基準に評価いたしました。

なお、これらの作品がそのまま『玉座と辺境』のマップとなる訳ではございませんのでご了承ください。

——>>玉座／御前試合<<——

受賞者：Oh!みや様

作品：

+1	+1	+1	+1	+1	+1	+1
+1	+	+	+	+	+	+1
+1	+	進入禁止 +4	進入禁止 +4	進入禁止 +4	+	+1
+1	+	+	+	進入禁止 +4	+	+1
★	+	進入禁止 +4	+	進入禁止 +4	+	★
+1	+	進入禁止 +4	+	進入禁止 +4	+	+1
★	+	進入禁止 +4	+	進入禁止 +4	+	★
+1	+	進入禁止 +4	+	+	+	+1
+1	+	進入禁止 +4	進入禁止 +4	進入禁止 +4	+	+1
+1	+	+	+	+	+	+1
+1	+1	+1	+1	+1	+1	+1

志柿コメント：

ほとんどの作品が所謂コロシアム型でデザインしている中、当作品のみ違った視点で作られているのが目を引きました。初期にぐるりと周回するマップ案が出ていたこともあり、これだと選びました。

秋口コメント：

玉座／御前試合では「中央の広場を観覧席がぐるりと取り囲む」イメージのマップが、辺境／密林戦線では「密林の中に川が流れ、巨大な遺跡が横たわっている」イメージのマップが多く見られました。そうしたマップはより多くの方が「玉座と辺境」と聞いて普通に思い浮かべるもの、より多くの方が求めているものである一方、そのまま形にすると驚きがない。実際に製品の箱を開けたときのワンダーが足りない……ということで、スタンダードとワンダーのバランスを突き詰めて選ばれたのが今回のマップになります。一見ミサイル系武装が有効そうな地形に、本作から加わった「地形変化」という要素がどんな影響を及ぼすのか？ぜひその目でたしかめてください。

——>>辺境／密林戦線<<——

受賞者：秋芳様

作品：

+3	+1	+	+	+	+1	+1
+2	+2	+2	+1	+	+	+
+2	+2	+2	-1	-1	+	+
+2	+3	+2	-1	-1	+	+1
+2	+2	+	+	+	+	+1
+2	+2	+	+3	+2	+	+1
+2	+	-1	+	+1	+	+1
+1	+	+	+	+	+	+1
+	+	+	+1	+2	+	+
+	+	+2	+1	+	+	+
+2	+	+	+	+	+	+3

志柿コメント：

こちらは全ての作品が、森川山遺跡の組み合わせということで迷いました。決め手となったのは、「高低差と滝」です。これは当作品ともう一作にありましたが、川と滝の向きと他のマップへの接続を考え、こちらを選びました。

秋口コメント：

左記「スタンダードとワンダーのバランス」、そしてもちろん「実際の戦闘がおもしろくなるかどうか」という観点に加えて、プロデューサーという立場から、「実際にイラストを起こしたときにどう見えるか」も考慮して選ばせていただきました。あまり複雑な地形ですと、イラストにしたとき「どこになにがあるか」がわかりにくい。ぱっと見たときに「今回はこういう戦場で戦っているんだなあ」というストーリーが思い浮かぶものが理想的です。

ストーリーという意味では、「この遺跡マスを破壊するとランダムで強力な武装が発掘できて！セグメント使えば搭載できる」みたいな要素もほしいところですが、さすがに今回は厳しそうです……。

これらの作品を基に、ストーリー性、他マップへの接続、マップの非対称性、イラストデザインが出来るか、基本セットとの違い等を考慮し、細部の変更を加えまして製品にさせていただきます。

両企画にご協力いただきました皆様には心よりお礼申し上げます。

受賞者2名の方には副賞として『玉座と辺境』の製品版をお送りいたします。

また、ご協力いただいた方々のお名前は『玉座と辺境』のルールブックに掲載させていただきます。